

【参加申込みサイト】



ご 案 内

2025年度 教育DX推進フォーラム

教育DXによる自分らしい学びの実現
～次期学習指導要領の方向性を考える

開催日時

2026年3月6日 金 9:45～17:30 (開場 9:45)
9:45～17:30 (併設 教育ICT製品展示)
3月7日 土 9:45～16:30 (開場 9:45)
9:45～15:30 (併設 教育ICT製品展示)

開催場所

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟

主 催

一般社団法人 日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC)

後 援
(予定)

文部科学省・総務省・経済産業省・東京都教育委員会 他

出展企業
(11/26時点)

株式会社アンカーリサイクルポート・ウィンバード株式会社・株式会社内田洋行・エプソン販売株式会社・
株式会社ガイアエデュケーション・株式会社教育ネット・株式会社ジインズ・JR四国ソリューション株式会社・
株式会社JMC・シャープマーケティングジャパン株式会社・株式会社新学社・Sky株式会社・スキャネット株式会社・
スズキ教育ソフト株式会社・Dynabook株式会社・ダイワボウ情報システム株式会社・テクノホライゾン株式会社・
東京書籍株式会社・株式会社日本HP・富士通Japan株式会社・株式会社バッファロー・株式会社マウスコンピューター
(50音順)

開催日時

3月6日 金

9:45~17:30 (開場 9:45)

9:45~17:30 (併設 教育ICT製品展示)

国際会議室

開会式

X 1

10:00~10:30

主催者挨拶

一般社団法人 日本教育情報化振興会
会長 山西 潤一

来賓ご挨拶

文部科学省・総務省・経済産業省

基調講演

K 1

10:40~11:40

学習指導要領改訂の
最新動向と教育DX文部科学省 初等中等教育局
教育課程課 課長
武藤 久慶 氏

ICT夢コンテスト表彰式

X 2

12:00~12:50

本年度も多数ご応募いただきましてありがとうございます。
応募事例から厳正なる審査によって先進性や普及性等
を高く評価された優れた実践事例を会場にて表彰いたしま
す。温かい拍手とともに、受賞者をお祝いしましょう！

パネルディスカッション

A 1

13:20~14:50

校務AI活用における実践

コーディネーター

一般社団法人
日本教育情報化振興会
会長
山西 潤一

パネリスト

鹿児島市
教育委員会
教育DX担当部長
木田 博 氏つくば市立みどりの
学園義務教育学校
教頭
中村 めぐみ 氏東京大学
大学院工学系
研究科准教授
吉田 壘 氏

特別講演

A 2

16:00~17:30

今後に求められる
学びの質、授業の質上智大学総合人間科学部
教育学科 教授
奈須 正裕 氏

レセプションホール A・B

ICT活用実践事例発表会 (ICT夢コンテスト受賞事例) D 1 / D 2 E 1 / E 2

13:20~14:20 / 15:00~16:00

ICT 夢コンテスト 2025 において、各受賞した優秀な実践事例
30 事例を 2 日間に分けて実践者の方にご発表いただきます。
ぜひ、会場にてご視聴ください。

<2 日間の中で発表される受賞事例>

■文部科学大臣賞 (学校、地域) ■総務大臣賞 ■NHK 賞 ■日本
教育新聞社賞 ■地方再生・創生賞 ■宮島龍興記念教育賞 ■日本
教育情報化振興会賞 ■審査委員長特別賞 ■ICT 夢コンテスト優良賞

セミナー

EW 1

16:20~17:20

セカンドGIGA・生成AI時代の
大学における教員養成DX国立大学法人 鳴門教育大学大学院
特命教授
教員養成DX推進機構長
藤村 裕一 氏

第1ミーティングルーム

セミナー

B 1

14:30~15:30

徳島県における教育DX戦略
～働きやすい学校環境への挑戦～徳島県教育委員会
教育長
中川 斉史 氏

模擬授業

情報活用能力育成

B 2

16:00~17:30

情報活用能力を育む授業づくり

コーディネーター

柏市立
大津ケ丘第一小学校
校長
佐和 伸明 氏

コメンテーター

札幌国際大学
基盤教育部
教授
岩崎 有朋 氏

授業者

学校法人 桐蔭学園
中等教育学校
専任教諭
郡司 直孝 氏

第2ミーティングルーム

株式会社新学社

CW 1

13:00~14:00

教材出版70年の新学社がご提案する
「教育データの可視化×個別最適な学び」株式会社新学社
教育ICTソリューション事業部
ソリューション推進チーム
山本 英嗣 氏

セミナー

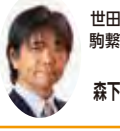
教育ICT課題対策部会企画

C 1

14:30~15:30

端末トラブルが激減!?

—“GIGAびらき”が変える子どもと端末の関係づくり

国語大学グローバル・
コミュニケーションセンター
主幹研究員
豊福 晋平 氏世田谷区立
駒形小学校
教諭
森下 華帆 氏成城学園
初等学校
教諭
秋山 貴俊 氏合同会社
かんがえる
代表
五十嵐 晶子 氏(一社) 日本教育情報化振興会
教育ICT課題対策部会 部会長
(株) ハイパーブレイン 取締役
大江 香織 氏

セミナー

国内調査部会企画

C 2

16:20~17:20

「第15回教育用コンピュータ等に
関するアンケート調査」中間報告(一社) 日本教育情報化振興会
国内調査部会 部会長
株式会社JMC
井上 義裕 氏

企業展示コーナー

最新教育ICT製品・サービス展示

展示ブース 9:45~17:30



開催日時

3月7日

9:45 ~ 16:30 (開場 9:45)

9:45 ~ 15:30 (併設 教育ICT製品展示)

国際会議室

特別講演

A 3

10:00~11:00

無限に進化する
生成AIとの進み方スクールエージェント株式会社
代表取締役
田中 善将 氏

パネルディスカッション

情報活用能力 A 4

11:30~13:00

情報活用能力育成の現状と展望

コーディネーター

パネリスト

放送大学
教授
中川 一史 氏放送大学
教養学部
准教授
小林 祐紀 氏放送大学
客員教授
佐藤 幸江 氏熊本大学大学院
教育学研究科
特任教授
前田 康裕 氏

特別講演

A 5

13:30~14:30

子どもと向き合う教師の時間
を最大化するSOLAN学園の試み
ー全体最適化における教育DXー学校法人SOLAN学園
理事長
長尾 幸彦 氏

総括パネルディスカッション

K 2

14:50~16:20

教育DXによる自分らしい学びの実現 ~次期学習指導要領の方向性を考える

コーディネーター

パネリスト

一般社団法人
日本教育情報化振興会
会長
山西 潤一戸田市教育委員会
教育長
戸ヶ崎 勤 氏東京学芸大学附属
小金井小学校
教諭
鈴木 秀樹 氏株式会社内田洋行
教育総合研究所
所長
伊藤 博康 氏

レセプションホール A・B

セミナー

海外調査部企画 D 5

10:00~11:00

AI等情報技術で
教育改革を進めるシンガポール一般社団法人
日本教育情報化振興会
会長
山西 潤一

ICT活用実践事例発表会 (ICT夢コンテスト受賞事例)

D 3 / D 4 E 3 / E 4

11:30~12:30 / 13:00~14:00

ICT 夢コンテスト 2025 において、各受賞した優秀な実践事例
30 事例を 2 日間に分けて実践者の方にご発表いただきます。
ぜひ、会場にてご視聴ください。

<2 日間の中で発表される受賞事例>

■文部科学大臣賞 (学校、地域) ■総務大臣賞 ■NHK 賞 ■日本
教育新聞社賞 ■地方再生・創生賞 ■宮島龍興記念教育賞 ■日本
教育情報化振興会賞 ■審査委員長特別賞 ■ICT 夢コンテスト優良賞

第1ミーティングルーム

セミナー

情報モラル B 3

10:00~11:30

次期学習指導要領の方向性を踏まえた
情報モラル・デジタルシチズンシップ教育のあり方国立大学法人鳴門教育大学大学院
特命教授
教員養成DX推進機構長
藤村 裕一 氏元東京女子体育大学
准教授
榎本 竜二 氏柏市教育委員会
教育研究専門アドバイザー
西田 光昭 氏

経済産業省

BW 2

13:00~14:00

「未来の教室」と産業界
ー教育現場の連携推進に向けて経済産業省
商務・サービスグループ
サービス政策課 教育産業室
企画官 柳橋 幸裕 氏

第2ミーティングルーム

セミナー

第1プロジェクト企画 C 3

10:00~11:00

1人1台端末を活用した不登校支援

品川区教育委員会事務局
教育総合支援センター
センター長
丸谷 大輔 氏国立教育政策研究所
生徒指導・進路指導研究センター
総括研究官文部科学省初等中等教育局
児童生徒課 生徒指導調査官
戸上 琢也 氏

東京書籍株式会社

CW 2

11:30~12:30

「シン読解力」で支える学びの定期健診
ーリーディングスキルテスト×CBT学力テストの有効活用ー一般社団法人 教育のための科学研究所代表理事・所長
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所
社会共有知研究センター長・教授
新井 紀子 氏

TOPPAN株式会社

CW 3

13:00~14:00

教育分野における
PDSの活用に関する
実証事業TOPPAN株式会社
総務省情報流通行政局
情報流通振興課
情報活用支援室

企業展示コーナー

最新教育ICT製品・サービス展示

展示ブース 9:45~15:30



※プログラムは変更になる場合がございます。

トピックス

※各プログラムの詳細につきましてはホームページで内容をご確認ください。

「未来の教室」と産業界－教育現場の連携推進に向けて

経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課 教育産業室 企画官 柳橋 幸裕 氏

経済産業省では2018年度から「未来の教室」事業として、民間企業等と連携した学校教育のアップデートに向け、教育DXを含む様々な実証を進めながら、「そろえる」から「伸ばす・はみ出る」学び、「学校中心」から「社会との連携を通じた「共助」の仕組みへの転換を通じて、多様な学びの実現を目指す政策を推進して参りました。多様な学びの選択肢の拡大には「産業界と教育現場の連携」が重要と考えていることから、広い視野に立って「ヒト・モノ・カネ」のマッチングを推進する人材や仕組みの必要性など、来年度以降の経済産業省の取組について説明いたします。

「シン読解力」で支える学びの定期健診 ～リーディングスキルテスト×CBT 学力テストの有効活用～

東京書籍株式会社企画 登壇者：一般社団法人 教育のための科学研究所代表理事・所長
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所 社会共有知研究センター長・教授 新井 紀子 氏

シン読解力は、学習に不可欠な、資料つきのテキストを正確に読み解く能力であり、教科横断的な理解の基盤となるスキルです。本講演では、シン読解力を測定するリーディングスキルテスト（RST）を学校の「定期健診」として組み込み、児童生徒の読解力を継続的に把握する枠組みを提案します。RSTは、従来の教科テストでは測定が難しい学習言語能力を短時間で可視化できる特長をもつ。さらに今回、東京書籍のマイアセスとのAPI連携が実現したことで、東京書籍のCBT学力テストとのクロス集計が可能になり、RSTで把握した読解特性と教科別成績を統合的に分析できるようになりました。これにより、学習課題の早期発見、授業改善の方向づけ、学校全体の教育DX推進において、より客観的で一貫したデータ活用が期待でき、健康診断や体力測定と同様に、読解力を学校運営の基盤データとして扱う意義を論じます。

教材出版 70 年の新学社がご提案する「教育データの可視化 × 個別最適な学び」

株式会社新学社 教育ICTソリューション事業部 ソリューション推進チーム 山本 英嗣 氏

新学社は長年、教科書準拠の図書教材を通じて教育現場を支えてきました。近年はGIGAスクール構想に対応し、児童生徒が端末で活用できるコンテンツの開発・提供も進めています。さらに、先生方の校務負担を軽減し、授業支援や学習サポートに役立つICTツールやソリューションも展開しています。今回のセミナーでは、こうした取り組みの紹介に加え、児童生徒の学びを一元管理・可視化し、自律的な学習を支援する学習管理システム「まなびボックスプラス」についてご紹介いたします。日常学習から学力調査用CBTの実施まで、学習データを活用した指導の個別最適化や、子ども自身の振り返りを実現する仕組みを、具体的な事例とともにお伝えします。

成果報告 『教育分野における PDS (Personal Data Store) の活用に関する実証事業』総務省委託事業

TOPPAN 株式会社

TOPPANは総務省からの委託事業として、「教育分野におけるPDSの活用に関する実証事業」に取り組んでまいりました。教育データの安全・安心な利活用の促進によって個人に合わせた学習プランの提案等の個別最適な教育を実現するため、教育分野におけるPDS (Personal Data Store)の活用に向けたデータの蓄積・管理・処理方式や、同意取得の在り方等の検討に取り組むものです。本年度は2024年度事業で整理した事項を踏まえ、PDSの効果的な活用に向けたユースケースの検討や、PDSの技術的・制度的課題に関する詳細な留意点について検証しました。実証結果や得られた考察、また今後のPDS活用の方向性や展望についてご説明します。

参加申込方法

ご参加の申込みは、**ホームページ**にて行っております。

申込先

<https://www.japet.or.jp/com-edu-forum/2025/>

参加費

無料 ※セミナー等参加人数把握のため、お早めにお申込みください



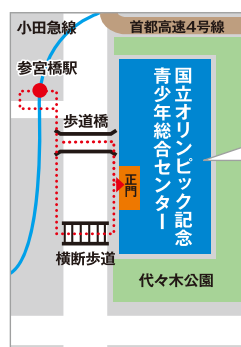
開催場所

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟
東京都渋谷区代々木神園町 3-1 (小田急線：参宮橋駅 徒歩約 7 分)
TEL (代表)：03-3469-2525
<https://nyc.niye.go.jp/>

問合せ先

一般社団法人 日本教育情報化振興会 (JAPET & CEC)
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-1 0-1
虎ノ門ツインビルディング 東棟 1 階
TEL：03-5575-5365
MAIL: jcedufo2025@japet.or.jp

アクセスマップ



小田急線：参宮橋駅より徒歩約 7 分

